

# 新製品 新技術紹介

新方式の潤滑機能・フッ素樹脂コーティング

「MCF コーティング」

山中 重治

オキツモ株式会社 代表取締役社長



オキツモ株式会社

〒518-0751 三重県名張市蔵持町芝出 1109-7

TEL：0595-63-9095 FAX：0595-63-9892

名古屋営業所

〒460-0007 名古屋市中区新栄 1 丁目

TEL：052-252-2191 FAX：052-252-2193

URL：http://www.okitsumo.co.jp/

## 1. はじめに

弊社は、1934 年創業の耐熱塗料製造販売メーカーであります。

1981 年より離型用フッ素樹脂塗料を販売し、1994 年には非粘着性、耐薬品性、滑り性にも優れた性能を発揮することができるフッ素樹脂塗料「navalon ナヴァロン」を商品化し、厨房機器や工業製品をはじめとした、さまざまな市場に展開し、1996 年には特に PTFE の固体潤滑剤としての特性を利用した「navalon ナヴァロン潤滑塗料」を商品化し、フッ素樹脂塗料メーカーとしても製造販売活動を展開してまいりました。この度開発しました、新方式の潤滑機能・フッ素樹脂コーティング「MCF コーティング」が、工業技術グランプリにおいて、名古屋市工業研究所長賞をいただきましたので、ここに紹介させていただきます。

## 2. 「MCF コーティング」の特徴

MCFコーティング処理工程



皮膜の性能

- ① 通常の固体潤滑コーティングと比較して、特に耐摩耗性が目立って良い。
- ② 各種金属素材はもちろん、プラスチックへの処理も可能。
- ③ 潤滑オイル及び潤滑グリースと同等の潤滑特性を有する。

## 3. おわりに

新方式の潤滑機能フッ素樹脂コーティング「MCF コーティング」は、フッ素樹脂 100%のコーティングにすることで

- 摩擦・摩耗特性に優れ
- 皮膜摩擦・摩耗時の発塵が少ない
- 真空中等の使用においても、皮膜からのガス発生が少ない

等の特性を示し、オイルあるいはグリースが使用できない

- 宇宙等の真空状態における潤滑
- 半導体製造設備などの発塵及びガス発生をきらう場合の潤滑
- 食品関係のグリース、オイル使用不可の場合の潤滑
- グリース、オイルによる作業環境問題が発生している場合の潤滑

に適した潤滑コーティングであります。

尚、本コーティングは弊社独自のコーティング技術が必要となりますので、弊社に設備を設置し、受託コーティングサービスという販売形態で活動中であります。